

P T A 通信

北辰



2024年 1月号

愛媛県立北宇和高等学校

<https://kitauwa-h.esnet.ed.jp/>

☆2024年の始まりに当たって

校長 渡邊 弘安

昨年は、保護者の皆様、地域の皆様に、温かい御支援・御協力をいただき、北高らしい様々な教育活動を行うことができました。心から感謝を申し上げます。3学期は、各学年とも総仕上げの大切な時期です。健康に留意しながら、3年生は卒業に、1・2年生は進級に向けて、歩みを進めていきましょう。

この1年間で、北高生が成長したことは何か、このことについて教職員に尋ねたところ、最も多かったのが「協働する力」、次いで「地域活性化を図る創造力と実践力」、さらに「生き物や生産物を大切にす

る心」が続きます。この結果からは、生徒たちが、ともに手を取り合いながら地域の中に溶け込んで生き生きと活動し、生きとし生けるすべての物を大切に扱うことができるようになる。このように捉えることができます。

地域と連携して行う活動には、例えば、近隣小中学校との連携学習、今年から始まった鬼北町内の中学校とともに「ドリームアップミーティング」、鬼北町の産業祭「でちこんか」での販売活動や一日乗馬体験の取組、「近永駅マルシェ」での予土線圏域を盛り上げる活動への参加、伊達博物館で行われるワークショップでのサポート活動など、生徒たちはそうした数多くの活動に積極的に取り組んでいます。

また、保護者の皆様や地域の皆様に来ていただく体育祭や文化祭も、地域を元気にする役割を果たしていると感じていますし、運動部の声や楽器の音が学校から聞こえるのも、地域に若いエネルギーを発信しているのではないかと考えています。朝夕、元気に学校に通い、地域の方に挨拶ができる、まじめに勉強に取り組んでいるのも高校生らしい姿です。

生徒が、毎日の高校生活を元気に続けながら、この鬼北町と北宇和高校の持続可能な将来について考える、そして、こうした地域と連携した活動を通して自分の生き方を考える、そのきっかけを作るのが、私たち教育に携わる大人の役割ではないかと考えています。

2024年の干支は「辰年」。2024年は「辰年」の中でも「甲辰(きのえたつ)」と言われています。「甲辰」には「これまでの地道に蓄えられた努力の成果が芽を出し、活力に満ちた草花のようにすっと伸びて努力の花を咲かせる」という意味があるとか。2024年は、誠実に積み上げてきたものが実を結ぶ年になることと思います。私たちも、誠実に生きてきた生徒たちが、身に付けてきた力を出し切ることができるよう、力を尽くしてまいります。

今年の北宇和高校も、どうぞよろしくお願いいたします。



本年もよろしくお願いいたします!!



[1月]

日	曜	行事内容	
9	火	面談週間	始業式 身だしなみ指導⑨<校納金> 1・2年生進路希望調査
10	水		
11	木		
12	金		
13	土	1・2年生進研模試 大学入試共通テスト(～14日)	
14	日		
15	月		
16	火	農ク第2回各種発表県大会(～17日)	
17	水	漢字テスト⑨	
18	木	学年末考査発表(3年) 学年集会 人権・同和教育HR活動③(3年) 思春期教室(2年)	
19	金	通学指導⑤ 第3回実用英語検定試験	
20	土		
21	日	全商情報処理検定試験	
22	月		
23	火	課題研究発表会(生産食品科2・3年生、 3・4限)	
24	水	北辰Ⅱ発表会(5・6限)	
25	木	3年	1・2年生悩みに関するアンケート ③(～31日) えひめスーパーハイスクールコン ソーシウム(1・2年)
26	金		
27	土	1・2年生県学力テスト	
28	日	全商簿記実務検定試験	
29	月	学年末考査	
30	火		
31	水		

〈クリスマスケーキ制作〉

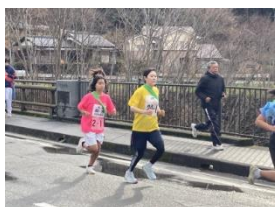
「クリスマス料理講習会」が開催されました！今年のテーマは「カップでクリスマスケーキ」!! 家庭クラブ役員含めて39名の生徒が参加しました。プレーン生地とココア生地を焼き、フルーツと生クリームでデコレーションしました。とてもきれいに仕上がりました。



〈鬼街道駅伝競走大会〉

17日(日)第17回鬼街道駅伝競走大会に、北宇和高校から、野球部、レスリング部A・B、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部、そして教職員の合計6チームが参加しました。男子ソフトテニス部の東龍真さんによる選手宣誓の後、小雪が舞う寒さと戦いながら、参加選手は力強い走りを見せてくれました。

【結果】中学・高校男子の部 優勝 レスリング部A、女子の部 2位 女子ソフトテニス部、一般の部 4位 北宇和高校教職員



北宇和高校インスタグラムやってます！
こちらもよろしくお願ひします。 →
<https://www.instagram.com/kitauwakoukou/>



〈みかん缶詰製造実習〉

缶詰づくりの詳細をお届けします！
北宇和高校のみかん缶詰には八幡浜の「真穴」産みかんを使っています。

まず、ブランチングというミカンを温めた作業を行い、手作業で皮を剥きます。

維管束も丁寧に取り除きます。加工室は極寒です！皆さん頑張って取り組んでくれました。

塩酸とアルカリ処理をして皮を溶かしていきます。そして、シロップに漬けて完成です。



〈部活動の初練習〉

4日(木)部活動の初練習・初稽古が始まりました！色々と工夫された練習が行われています。

